

平成30年度当初予算の概要について

1. 当初予算編成の基本的な考え方

昨年6月に出雲崎町は町村合併60周年の節目を超え、30年度は新たな一步を踏み出す「未来への投資」をかたちにすべく重要な年と捉えています。町の骨格として、子育てと定住環境の整備を加速化するための政策は、町の方向性を示す羅針盤です。

子育てを柱として妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供する「多世代交流館」の供用開始や、若者世代に受け入れやすい区画面積と周辺環境を考慮した立地を兼ね備えた「松本ひがし団地」の造成は、地方創生事業の大黒柱として飛躍から成果へと導く重要な施策であります。

政策的な投資を積極的に実行するには安定的な財政運営が必要不可欠です。喫緊の課題に取り組むべく、財政調整基金を2億5,000万円取崩し、併せて過疎対策事業債をはじめとする町債を2億2,940万円計上し、限られた厳しい財源の中、重点的かつ効率的な配分に留意した予算編成となっています。

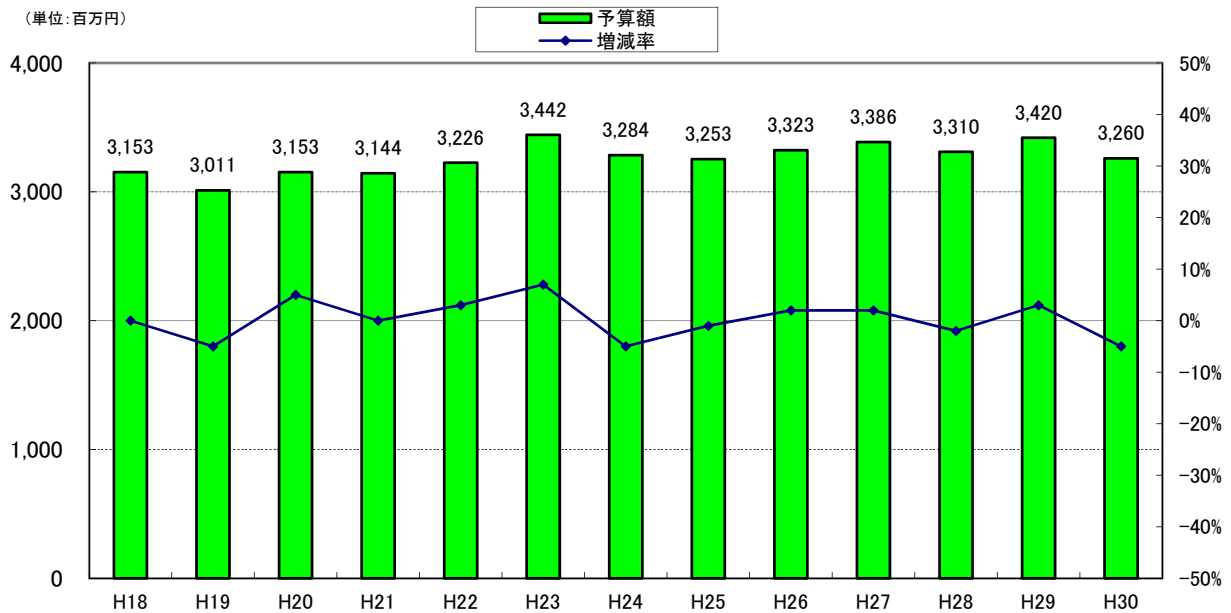
時代ニーズに対応した特色ある施策を展開する中で、幅広い層から「選ばれる町」として環境整備を進めていきます。これにより、一般会計は、前年度に対して4.7%減となりましたが『真に必要な町民サービス』を予算化しています。

2. 予算の規模

(単位:千円、%)

会計名	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	増減額 C(A-B)	増減率 (C/B×100)	
一般会計	3,260,000	3,420,000	△160,000	△4.7	
特別会計	国民健康保険事業	553,400	625,000	△71,600	△11.5
	介護保険事業	679,000	681,000	△2,000	△0.3
	後期高齢者医療	60,700	55,900	4,800	8.6
	簡易水道事業	176,200	166,200	10,000	6.0
	特定地域生活排水処理事業	13,500	14,500	△1,000	△6.9
	農業集落排水事業	131,100	111,500	19,600	17.6
	下水道事業	160,600	195,500	△34,900	△17.9
	住宅用地造成事業	21,900	28,900	△7,000	△24.2
	計	1,796,400	1,878,500	△82,100	△4.4
合計	5,056,400	5,298,500	△242,100	△4.6	

【一般会計当初予算額の推移】



3. 一般会計予算の歳入

【特定財源と一般財源の状況】

(単位: 千円、%)

区分	平成 30 年度			平成 29 年度			増減額 H30-H29
	予算額	増減率	構成比	予算額	増減率	構成比	
特定財源	1,028,379	△12.4	31.5	1,174,213	12.5	34.3	△145,834
一般財源	2,231,621	△0.6	68.5	2,245,787	△0.9	65.7	△14,166

【自主財源と依存財源の状況】

(単位: 千円、%)

区分	平成 30 年度			平成 29 年度			増減額 H30-H29
	予算額	増減率	構成比	予算額	増減率	構成比	
自主財源	851,933	△6.1	26.1	907,600	3.3	26.5	△55,667
依存財源	2,408,067	△4.2	73.9	2,512,400	3.3	73.5	△104,333

注) 自主財源は、町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金及び諸収入で、それ以外は依存財源としました。

【主な歳入】

1. 町 税	H29 416,051 千円(0.2%増)	→ H30 411,104 千円(1.2%減)
・町民税	168,317 千円	(1.4%減)
・固定資産税	210,234 千円	(0.5%減)
・その他の税	32,553 千円	(4.8%減)
2. 地方交付税	H29 1,285,000 千円(4.1%減)	→ H30 1,308,000 千円(1.8%増)
(参考)臨時財政対策債を加算した場合 H30 1,391,000 千円(1.2%増)		
・普通交付税	1,277,000 千円	(2.2%増)
・特別交付税	31,000 千円	(11.4%減)
3. 国庫支出金	H29 281,620 千円(16.8%減)	→ H30 316,419 千円(12.4%増)
・民生費国庫支出金	178,142 千円	(3.8%増)
・土木費国庫支出金	130,294 千円	(39.0%増)
・その他	7,983 千円	(50.7%減)
4. 県支出金	H29 418,280 千円(2.0%減)	→ H30 426,551 千円(2.0%増)
(電源立地地域対策交付金を含む)		
・民生費県支出金	105,907 千円	(7.4%減)
・農林水産業費国庫補助金	87,232 千円	(33.7%増)
・環境整備事業交付金	150,000 千円	(0.0%)
・電源立地地域対策交付金	63,273 千円	(0.0%)
・その他	20,139 千円	(20.5%減)
5. 繰入金	H29 313,047 千円(15.7%増)	→ H30 283,360 千円(9.5%減)
・財政調整基金	250,000 千円	(3.8%減)
・減債基金	0 千円	(皆減)
・その他繰入	33,360 千円	(22.5%減)
6. 諸収入	H29 61,557 千円(0.2%減)	→ H30 57,165 千円(7.1%減)
・貸付金元利収入	33,381 千円	(4.1%減)
・その他諸収入	23,784 千円	(11.1%減)
7. 町 債	H29 402,800 千円(87.3%増)	→ H30 229,400 千円(43.0%減)
・過疎対策事業ソフト分 (老人福祉事業ほか)	41,500 千円	(4.2%減)
・過疎対策事業ハード分 (道路橋りょう整備事業ほか)	77,500 千円	(66.6%減)
・緊急防災・減災事業債 (消防詰所建築事業)	22,900 千円	(31.6%増)
・公共事業等債 (県営中山間地域総合整備事業)	4,500 千円	(77.9%減)
・臨時財政対策債	83,000 千円	(7.8%減)
臨時財政対策債:平成 13 年度地方財政対策から、従来、地方交付税として補てんされていた地方財源不足額の一部に対して、交付税の代替として発行することとされた地方債です。その元利償還金は、後年度、全額が地方交付税で補てんされます。		

8. その他

H29 241,645 千円(0.2%減)

→ H30 228,001 千円(5.6%減)

そのうち平成30年度の地方消費税交付金の予算は下記のとおりです。

地方消費税交付金

(単位:千円、%)

区 分	平成30年度 A	平成29年度 B	増 減 額 C=A-B	増 減 率 C/B×100
一般財源分	40,150	39,600	550	1.4
社会保障財源分	32,850	32,400	450	1.4
計	73,000	72,000	1,000	1.4

平成26年4月1日より消費税率(国・地方)5%から8%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税交付金の増収分については、その用途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。平成30年度出雲崎町一般会計

予算における社会保障施策関連経費への充当状況は下記のとおりです。

(単位:千円)

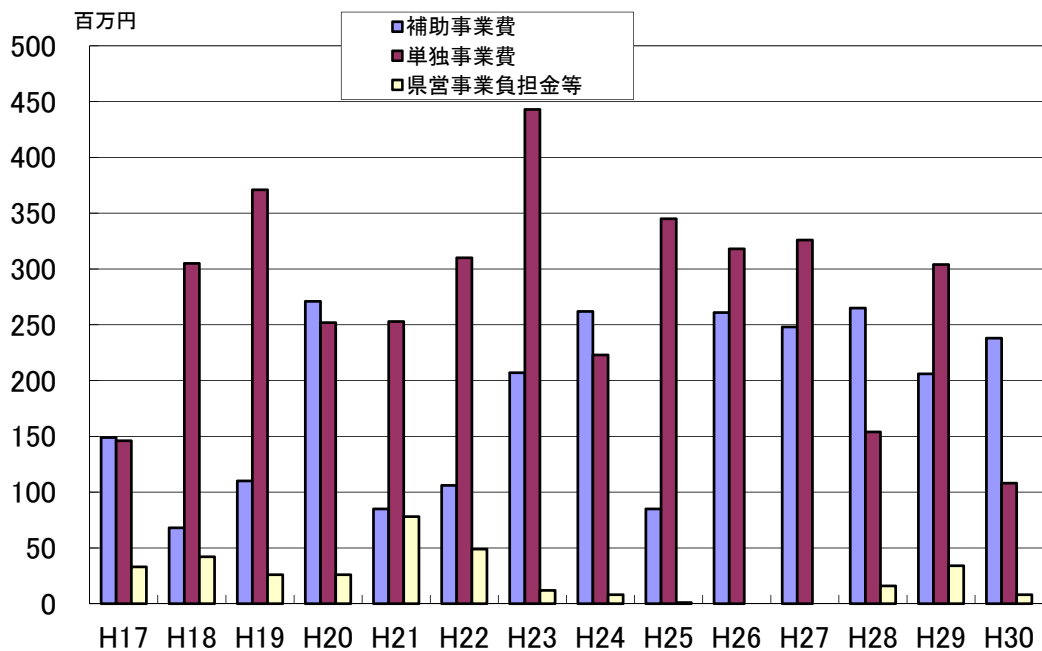
事業名	予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	うち社会保障財源分	
障害者福祉費	208,226	139,471	4,000	405	64,350	32,850
老人福祉費	10,320	406			9,914	
老人措置費	2,942			210	2,732	
保健福祉事業費	35,776	142	18,200	3,462	13,972	
児童措置費	211,370	128,896	3,300	19,220	59,954	
児童福祉施設費	514				514	
放課後児童健全育成事業費	4,045	2,702		418	925	
多世代交流館事業費	15,206	5,570		13	9,623	
国民健康保険事務費	54,778				54,778	
介護保険費	108,023	591			107,432	
健康増進費	14,186	240		2,500	11,446	
計	665,386	278,018	25,500	26,228	335,640	

【性質別歳出の概要】

(単位：千円、%)

区分	平成 30 年度			平成 29 年度			増減額 H30－H29
	予算額	増減率	構成比	予算額	増減率	構成比	
義務的経費	1,344,786	0.4	41.2	1,339,672	5.2	39.2	5,114
人件費	525,189	△1.5	16.1	533,014	3.0	15.6	△7,825
扶助費	417,638	4.7	12.8	398,925	3.3	11.7	18,713
公債費	401,959	△1.4	12.3	407,733	10.3	11.9	△5,774
投資的経費	353,986	△34.9	10.9	543,567	24.9	15.9	△189,581
普通建設事業費	353,986	△34.9	10.9	543,567	24.9	15.9	△189,581
うち単独事業費	108,454	△64.3	3.3	304,058	79.2	8.9	△195,604
その他経費	614,900	3.9	18.9	591,923	△1.9	17.3	22,977
補助費等	463,676	2.6	14.2	452,124	△0.8	13.2	11,552
繰出金	378,615	△1.4	11.6	384,163	△11.1	11.2	△5,548
その他	104,037	△4.2	3.2	108,551	△1.5	3.2	△4,514
合 計	3,260,000	△4.7	100.0	3,420,000	3.3	100.0	△160,000

【普通建設事業費の推移】



4. 主な財政指標

予算規模

32億6,000万円 (H29 34億2,000万円) 対前年度4.7%減

一般財源比率

68.5% (H29 65.7%) 対前年度2.8ポイント増
[臨時財政対策債を除いた場合65.9% (H29 63.0%)]

自主財源比率

26.1% (H29 26.5%) 対前年度0.4ポイント減

町債依存度

7.0% (H29 11.8%) 対前年度4.8ポイント減
[臨時財政対策債を除く実質的な依存度 4.5% (H29 9.1%)]

町債残高見込み

30年度末残高見込み 35億5,904万円 対前年度 21,339万円減
(29年度末残高見込み 37億7,243万円)

積立基金残高見込み

30年度末残高見込み 19億9,086万円 うち財政調整基金 15億2,162万円
(29年度末残高見込み 19億3,196万円 うち財政調整基金 16億4,865万円)

普通建設事業比率

10.9% (H29 15.9%) 対前年度5.0ポイント減
[普通建設事業費のうち単独事業費比率 3.3% (H29 8.9%)]

5. 一般会計予算の主な事業

(単位：千円)

主な事業名	事業費	新・拡・ 継区分	補・単 区分	内 容
【総務課】				
ふるさと納税寄附謝礼	2,408	継	単	・ふるさと納税者に地元産品を送ることにより、地場産業の振興と寄付者とのつながりづくりを図るもの。
町生活交通確保対策補助金	2,053	新	単	・越後交通（株）の出雲崎駅線2便、大寺線2便の減便に伴うタクシー代替え運行によるもの。
長岡崇徳大学新設支援事業補助金	2,500	新	単	・大学新設に対する補助金（長岡地域定住自立圏連携事業）
消防詰所建築・外構工事	22,500	新	単	・組織再編及び建物の老朽化により、沢田地内町有地に第2分団第1部の消防詰所を整備し、消防機能の強化を図るもの。（起債事業）
津波避難対策整備工事	1,296	継	単	・井鼻地内に津波避難路を整備することにより、防災環境の強化を図るもの。
町住宅用消火器設置助成金	1,000	継	単	・65歳以上の高齢者のみ世帯に消火器購入・設置の補助により、その普及を図るとともに、取扱い指導により、初期消火の重要性の周知を図るもの。
【町民課】				
人権教育・啓発推進計画策定業務委託料	1,296	継	単	・平成29年度実施した意識調査をもとに、人権教育及び啓発に関する全般的な推進計画を策定するもの。
小木ノ城駅駐車場舗装工事	3,629	継	単	・平成29年度に分筆・買収した当該用地を舗装することで、利用者の利便性向上を図るもの。
ふるさと就職支援商品券利用助成金	8,000	継	単	・若者の定住促進を図るため地元就職した新規学卒者に商品券10,000円/月を交付し、通勤及び日常生活の支援を行うもの。
【保健福祉課】				
障害福祉サービス費	167,866	継	補	・障害者が自立した日常生活又は社会生活が営めるよう、生活介護・短期入所・就労継続支援などのサービスを提供するもの。（国庫・県費補助）

主な事業名	事業費	新・拡・ 継区分	補・単 区分	内 容
【保健福祉課】				
保健福祉総合センター 大広間LED照明改修工 事	1,025	新	単	・大広間のLED化を実施することで、 節電効果の向上と室内環境の改善 を図るもの。
高齢者パワーアップ事 業	2,280	継	単	・運動指導士が常駐して指導する筋力 アップ等を目的とした、介護予防事 業を実施するもの。
町介護職員等緊急確保 対策事業補助金	1,200	継	単	・町内の介護職員不足を解消するた め、介護職員等、新たに採用する事 業所に対し、就職支援金として補助 金を交付するもの。
町子ども育成支援金	2,790	継	単	・小学校就学前3カ年（3～5歳児） の児童の保護者に、年額3万円を支 給するもの。
多世代交流館事業費	15,206	新	補・単	・専門職を配置し、子育てを柱とした 地域住民が相互にふれあう交流の 場を提供するもの。
町新生児聴覚検査費助 成	180	継	単	・出生から1か月以内の新生児に対す る聴覚検査について、6,000円を限 度として助成するもの。
【産業観光課】				
有害鳥獣駆除委託料	1,100	継	単	・水稻への被害を防ぐため、カラスや イノシシに対する有害駆除を実施 するための委託料。
中山間地域きらり米づ くりモデル事業	338	新	単	・市場ニーズが高く供給不足の業務用 米であるあきだわら・ゆきん子舞を 作付けし、多収性米とヒカリとの収 益比較の実証を行うもの。
出雲崎移住体験事業委 託料	2,100	新	補	・海岸地区と釜谷地区にそれぞれ短期 移住体験者を受け入れるための支 援事業等を委託するもの。
出雲崎まるごとオーナ ー実行委員会負担金	2,790	継	単	・オーナーに向けて釜谷梅や汐風米収 穫体験、美食めぐり等の参加によ り、出雲崎の魅力度アップを図るた めの実行委員会負担金。
出雲崎地区ライスセン ター高品質米安定生産 対策事業補助金	8,488	継	単	・老朽化に伴うJA火力乾燥装置を更 新及び機能強化することで、乾燥能 力と作業効率の向上を図るもの。 （起債事業）

主な事業名	事業費	新・拡・ 継区分	補・単 区分	内 容
【産業観光課】				
県営中山間地域総合整備事業負担金（八手地区）	7,500	継	補	・田中・稲川・市野坪工区及び稲川2区の面整備工事を実施するもの。（起債事業・地元負担金）
地籍調査業務委託料	35,600	継	補	・沢田第2工区 0.42 km ² 及び藤巻第1工区 0.47 km ² 、藤巻第2工区 0.54 km ² の地積調査業務を委託するもの。（国庫・県費補助）
県単林道工事	14,500	継	補	・小竹稲川線及び船橋田中線舗装工事を実施するもの。（県費・起債事業）
マスメディア等活用情報発信事業委託料	5,000	継	補	・テレビ等の有効的なメディアを活用し、県内外に向けて、本町の観光資源を積極的に発信するための委託料。（国庫補助）
滝谷薬師堂駐車場整備工事	1,850	新	単	・滝谷薬師堂来訪者の利便性向上における駐車場舗装工事。
井鼻海水浴場第1・2駐車場整備工事	2,050	新	単	・海水浴客やイベント時の臨時駐車場等、利用者の利便性向上における駐車場路盤整備工事。
出雲崎「美食」めぐり・汐風ドリー夢カーニバル負担金・出雲崎ストリートジャズ開催費補助金	10,650	継	単	・イベント（出雲崎「美食」めぐり・汐風ドリー夢カーニバル・出雲崎ストリートジャズ事業）実施に伴う負担金及び補助金。（過疎ソフト事業）
汐風食堂実行委員会負担金	9,970	継	単	・出雲崎の基幹産業である魚と米を強くアピールした食のイベントを開催するための実行委員会負担金。（過疎ソフト事業）
東京ドーム巨人戦「ワンデースポンサー」負担金	1,728	新	単	・東京ドーム巨人戦での1日PRを、全町的な「シティセールス」の一環として実施し、観光交流人口及び定住人口の増加を図るもの。
天領の里ロビー棟・展示室棟屋根防水改修工事	10,476	新	単	・経年劣化により、ロビー棟及び展示室棟の屋上防水シートを改修するもの。（基金事業）
【建設課】				
道路ストック総点検業務委託料	4,500	継	単	・町道六郎女線等の路面性状調査の点検業務を委託するもの。

主な事業名	事業費	新・拡・ 継区分	補・単 区分	内 容
【建設課】				
町道維持修繕工事	15,000	継	補・単	・町道小木相田線側溝修繕（小木地内）工事等、道路環境の維持修繕を図るもの。
交通安全施設維持修繕 工 事	3,000	継	単	・防護柵・視線誘導標、区画線等交通安全施設の新設補修工事。
道路新設改良舗装事業	154,500	新・継	補・単	・町道改良舗装工事（9路線） （社会資本整備交付金・起債事業） 船橋田中線 小木常楽寺線 山谷小釜谷線 （社会資本整備交付金事業） 松本団地2号線他 （単独事業） 大門2号線 船橋1号線、船橋10号線
排水路整備工事	1,300	継	単	・豊橋排水路整備工事（L=30m）
河川改修工事	10,500	新・継	単	・普通河川立石川（L=36m）及び小釜谷川（L=55m）の改修工事。
町新生活スーパー住まい取得・リフォーム支援補助金	6,000	継	単	・定住のために住居を取得又はリフォームする子育て世代の町内外者に対し、120万円を限度に費用を補助するもの。
町住宅無敵化補強事業補助金	1,100	継	補	・土砂災害特別警戒区域内で住宅の増改築、新築をする者に対し、土砂災害に対する構造耐力上の安全性を確保するための補強費用の一部を助成するもの。
がけ地近接等危険住宅移転事業費補助金	4,952	継	補	・がけ地崩壊等の危険性がある住宅の移転を促進するため、危険区域から移転し住宅を新築・購入する者に対して、その費用の一部を助成するもの。
【教育課】				
町子育て支援（小・中学校入学祝金支給）事業	2,560	継	単	・入学祝金の支給。 小学校 30,000円 中学校 50,000円

主な事業名	事業費	新・拡・ 継区分	補・単 区分	内 容
【教育課】				
高校生通学費助成金	2,558	継	単	・高等学校に通学する生徒の通学費の一部を補助することにより、保護者の負担軽減を図るもの。
奨学金返還支援事業助成金	1,342	継	単	・新規学卒者として地元就職した者に対して、奨学金返還額を一部助成するもの。 (起債事業)
中学校キュービクル改修工事	18,200	新	補	・空調設備の改修に併せて、老朽化したキュービクルの更新を行うことで、生徒の学校環境の改善を図るもの。(電源交付金事業)
埋蔵文化財試掘調査委託料	1,032	継	単	・県営中山間地域総合整備事業(八手地区)の実施にあたり、埋蔵文化財の試掘調査を行うもの。
妻入り会館駐車場舗装工事	2,991	新	単	・会館隣接地の用地取得に伴い、駐車場の舗装工事を実施することで、利用者の利便性向上を図るもの。
良寛記念館魅力度アップ事業	8,010	継	補	・特別講演会や良寛書画展、記念館のライトアップ等、良寛生誕の地を県内外に広くPRすることで、観光交流人口の拡大を図るもの。 (国庫補助)
良寛たすね道園路整備工事	25,000	新	補	・記念館前園路のバリアフリー化を含めた遊歩道整備を行うことで、利用者の利便性と誘客力の向上を図るもの。(国費・起債事業)
町民野球場外壁塗装工事	1,222	新	単	・町民野球場の両翼ベンチ及び本部席の経年劣化した外壁を改修することにより、施設的美観及び長寿命化を図るもの。
各特別会計繰出金	378,614			特別会計繰出金(8会計) 国民健康保険事業 54,778千円 介護保険事業 108,023千円 後期高齢者医療 20,414千円 簡易水道事業 13,600千円 特定地域生活排水処理事業 6,902千円 農業集落排水事業 73,571千円 下水道事業 92,726千円 住宅用地造成事業 8,600千円